

# お客さまと共に育む セゾン号のお客さま全部主義

2023年6月19日

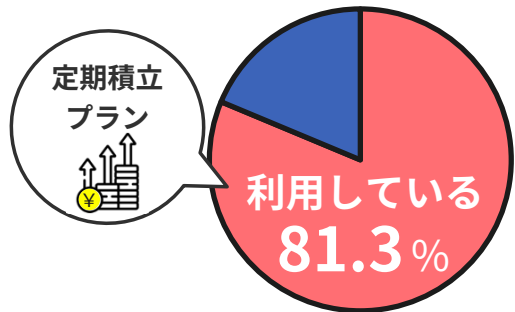


SAISON  
ASSET  
MANAGEMENT

セゾン投信

# データでわかるセゾン投信

## 定期積立プラン推し！

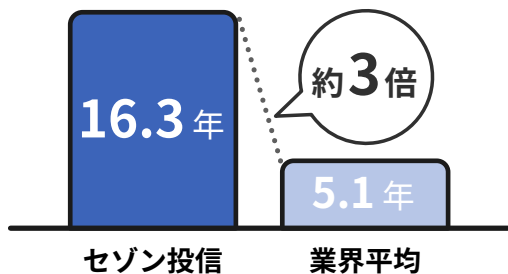


セゾン投信は創業時から定期積立をおすすめしています。  
当時珍しかった5000円から始められる自動引き落としの定期積立。  
当初から「長期・積立・分散」投資を提唱してきました。  
そのかいあって当社の定期積立利用率はなんと81.3%！

※直販口座の残有り口座にて計測（2022年度）

## 長期保有のお客さまばかり！

平均保有期間（2022年度）



定期積立をご利用のお客さまが多いこともあって、平均保有期間は驚異の16.3年！（ちなみに業界平均は5.1年なんですよ。）

ファンド設定から16年ということ考えると、最初から乗車のお客さまも、途中からのお客さまも、保有し続けていることがわかります。

**これからも、お客さまと二人三脚で長期投資の道をずっと歩んでいきます！**

※平均保有期間：各期の平均残高を年間解約額で除したものの、解約率から逆算した概算の推定値

※当社数値：直販と公販11.2年の合計値を使用

※業界平均：投資信託協会が発表している「株式投信（除ETF）」の値を使用

### ● 資産形成で大切な「長期投資」

当社ファンドの平均保有期間は、業界平均と比べ約3倍の期間となっています。また、前年度から平均保有期間が約2.5年伸びており、じっくりと投資に向き合う投資家の方が増えていることを実感しております。

販売委託している金融機関に対しても、セゾン投信と同じスタンス「長期・積立・分散」で販売していただくよう願っています。その結果、他金融機関で保有のお客さまも直販のお客さまと同じように業界平均を上回る保有期間となっています。

## お客さまの声



少額から投資でき  
若い人でも始めやすいです。

一貫した長期、分散、積み立ての運用方針で、セミナーで運用担当者から分かりやすく説明があり信頼感が持てます。



ファンドの理念に大いに共感しているので、短期での値動きは全く気にしておりません。将来の成長を楽しみに、積立を継続します。ずっとずっとブレない運用をお願いします。



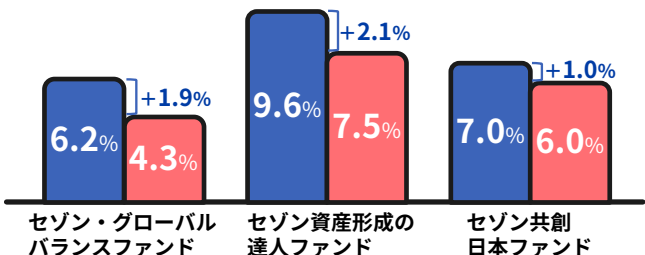
セゾン投信を続けていつのまにか約10年、きちんと考えて投資してくださっていると分かり感謝です。



# データでわかるセゾン投信

## インベスターリターン > ファンドのリターン

### インベスターリターンとファンドのリターン (基準価額騰落率) を比較しました



- **インベスターリターン**：日々のファンドへの純資金流入額と、期首及び期末のファンドの純資産額から求めた内部収益率を年率換算したもの。
- **基準価額騰落率**：ファンドの基準価額の変化率を年率換算したもの。
  - ・小数点第2位を四捨五入しております。
  - ・設定開始から2023年3月末まで年245営業日として年率換算
  - ・直販、公販を含む

3つのファンド共に、お客さまが定期積立プランなどを利用した計画的な購入や長期保有を行っていただいた結果、インベスターリターンが基準価額騰落率を上回りました。

「基準価額騰落率」は、投資家が一定期間そのファンドを保有し続けたと仮定した場合の収益率です。ただし、お客さまが実際に得た収益は売買のタイミングによって異なります。

一方「インベスターリターン」は、実際の投資行動の結果、**お客さまが得た平均的な収益率**です。

ファンドを購入するにあたり「高値掴み」「安値売り」をした人が多ければ、インベスターリターンは低下します。

反対に安値の時もコツコツと投資を継続した人が多ければ、インベスターリターンは向上します。

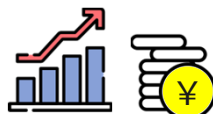
## 99.5%のお客さまの運用益がプラス

### 口座開設年別損益状況分布

■ プラス顧客 ■ マイナス顧客



定期積立・長期投資の結果、99.5%のお客さまに運用益ができています。



## お客様の声

セゾン投信立ち上げの時から、積み立てをしています。報告してくださる社員の皆様の誠実な様子がわかり、安心します。実際、果実をたくさん受け取ることができました。積み立てを継続します。



20年という時間軸で見た場合に、目先の相場に一喜一憂するのではなく、投資を続けていくことこそが重要だと再確認できました。

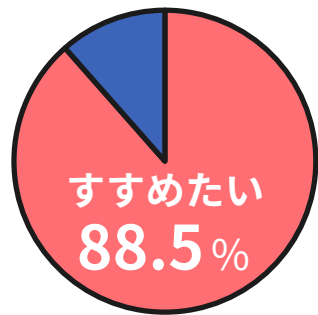


波がありながらも着実に積み上がってきたのが良く分かりました。



# データでわかるセゾン投信

## 口コミの広がり



### 投資は自己責任？！

それでも88.5%のお客さまがセゾン投信をすすめたい

お金に関することはなかなか周りにすすめにくいもの。  
その中で、88.5%のお客さまに知人友人にすすめたいと思って  
いただけたことはとても嬉しい！

口座開設動機でも「家族・知人からの紹介」の割合は46.4%  
(2022年度)と実際にすすめていただいたことがわかります。

- 調査対象：2023年運用報告会にご参加されたお客さま（2023年2月～3月開催：リアル会場7箇所およびオンライン会場）
- 調査方法：インターネット又は書面によるアンケート方式11段階評価（10：とてもすすめたい⇨0：全くすすめたくない）のうち、「10：とてもすすめたい」～「6：どちらかというすすめたい」の合計

## 残高も増え、信託報酬を下げました！

### ファンド純資産残高推移



セゾン投信の信託報酬は最安値ではありませんが、  
お客さまのために引き下げの努力は怠りません。  
運用資産残高の増加に合わせて、組入れファンドの  
信託報酬の低減交渉を行い、併せて当社の信託報酬  
引き下げの努力を行っています。

各ファンドの設定来の引き下げ回数は以下になります。

- ◆ セゾン・グローバルバランスファンド：6回
- ◆ セゾン資産形成の達人ファンド：2回

## お客さまの声

安心して長期積立投資が継続でき、  
投資方針がブレず、積立資産を定額  
解約できるので、長期でお付き合い  
する投信会社だと思います。



ファンドが3種類で選択しやすく、  
長期的に見てリターンが大きいと  
思っています。



商品がシンプルでわかりやすく、  
顧客対応も誠実です。





# こんなところにも！こだわっています

## 3ファンド全て【長期保有のお客さま】前提です

### 3ファンドに共通する「想定する顧客層」

- 自らが納得できる豊かな将来を実現するために、経済的自立を目指している全ての生活者で、世代は問いません。
- 当商品は長期の資産形成のための商品ですので、短期での利益確定を求め、長期保有を希望しないお客さまには適しません。



※当社の重要情報シート：想定する顧客層より

さまざまな金融商品が多すぎて、なにを選べば良いかわからない、そんなお客さまのために長期投資に最適と考える商品を3つだけご用意しています。

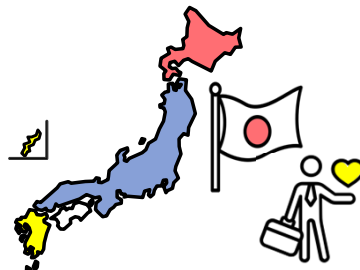
当社の「重要情報シート」では、3ファンド全て「**長期の資産形成のための商品ですので、短期での利益確定を求め、長期保有を希望しないお客さまには適しません。**」と明確に謳っています。

## 社員の顔が見える運用会社を目指しています



お客さまとの繋がりを大切にしています。2022年度はリアルセミナーを重視し、当社社員が、47都道府県の皆さまの街へお伺いさせていただきました。

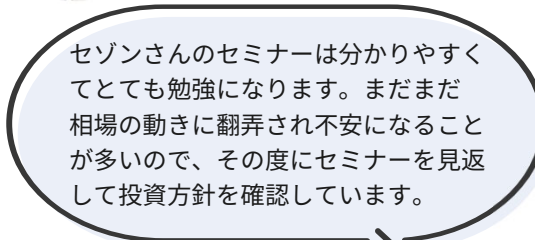
ファンドマネージャーが  
直接説明します！



## お客さまの声



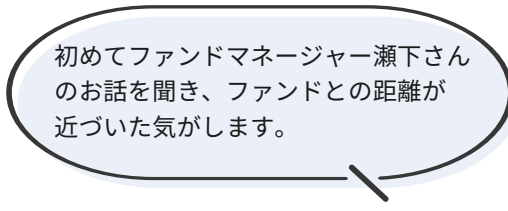
長期投資の運用理念を改めて拝聴し、自分の考え方と合致していることを確認しました。



セゾンさんのセミナーは分かりやすくとても勉強になります。まだまだ相場の動きに翻弄され不安になることが多いので、その度にセミナーを見返して投資方針を確認しています。



リアルセミナーでは、講師の方々や会社の想いを直接聞くことによって身近に感じることができ、これからも続けよう、任せたい(資産)と思うようになりました。



初めてファンドマネージャー瀬下さんのお話を聞き、ファンドとの距離が近づいた気がします。



# こんなところにも！こだわっています

トコトンあなたに寄り添います 

## セゾン 顧客本位の相談室



中立的な立場で、お一人おひとりが抱えるお金の悩み（資産運用以外のお金の相談やライフプランなど）を親身にお伺いし、漠然としたお金の不安などを明確にし、具体的な行動と一緒に考え、実行に繋げるお手伝いをしています。

無料でお金に関する相談ができます。個別の商品斡旋はいたしません。

## 一物一価



販売を委託している全ての販売会社で、同じ信託報酬配分率が適用されており、また、販売手数料については徴収しておりません。どのチャンネルを利用してもみなさま同じ条件で、安心して資産運用をしてほしいからです。

## お客さま全部主義を支える体制

お客さまの大切な資産をお預かりし、運用するためにはガバナンスも大切です。お客さまの利益に反することがないよう社内外の確認体制を整備しています。

Point

- ◆ 3つのファンドをお勧めするにあたり、高い報酬率のファンドを推奨することはありません。社員の評価体系は、当社の利益を追求する行為に対するインセンティブが働かない評価体系であり、**真の「お客さま全部主義」を实践できる環境**です。
- ◆ すべての関係法人（組入れファンド運用会社、販売委託金融機関、株主等）に当社と同様にお客さまに誠実であることを求め、お客さまの長期資産形成のために行動していただくことを求めています。
- ◆ 内部監査部門から取締役会へ定期的に状況報告することによりガバナンスを強化しております。

※この報告書では当社の取組みの一部になりますので、全体を記載した「顧客本位の業務運営の取り組み報告」は、こちらからは是非ご覧ください。  
[https://www.saison-am.co.jp/pdf/company/saison\\_kpi/report20230619.pdf](https://www.saison-am.co.jp/pdf/company/saison_kpi/report20230619.pdf)

## お客さまの声



先日、相談室のじっくりトコトンコースを利用させていただきました。具体的に数値を提示いただくなど説得力のあるアドバイスに、抱えていた不安が消えていきました。

困ったときに安心して相談できる体制がある点、オススメポイントだと思っています。



私たちとの対話姿勢など、丁寧になされていると思っています。

## ご留意事項

当資料は情報提供を目的としてセゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。また、投資信託は銘柄ごとに設定された信託報酬等の費用がかかります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書（交付目論見書）に詳しく記載されております。お申込にあたっては販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

### 投資信託に関するリスクについて

#### ◆ 基準価額の変動要因

セゾン・グローバルバランスファンド  
セゾン資産形成の達人ファンド

当社の運用、販売する上記ファンド（以下、2つのファンド）は、ファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。2つのファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。2つのファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものではありません。また、基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。

#### セゾン共創日本ファンド

当社の運用、販売するセゾン共創日本ファンド（以下、当ファンド）は、株式に直接投資を行うファンドであり、主として、国内の金融取引所に上場している株式に投資を行います。一般に、株式の価格は、個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、当ファンドはその影響を受けます。（「価格変動リスク」）また、当ファンドは、銘柄を絞り込んだ運用を行うため、市場動向にかかわらず基準価額の変動は相対的に大きくなる可能性があります。（「集中投資リスク」）その他の当ファンドにおける基準価額の変動要因としては、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものではありません。また、基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。

#### ◆ その他のご留意点

投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構、貯金保険機構、および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。加えて証券会社を通じて購入していない場合には、投資者保護基金の対象となりません。

お取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。投資信託の設定・運用は委託会社がおこないます。

### 当資料で使用しているデータ等について

当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

当資料における「お客さまの声」については、2020年4月～2023年3月までに実施した当社のセミナー、運用報告会及びNPSのアンケートにより集計したものです。

### 投資信託に関する費用について

#### ◆ 投資者が直接的に負担する費用

セゾン・グローバルバランスファンド  
セゾン資産形成の達人ファンド

○購入時手数料：ありません。

○信託財産留保額：換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に0.1%の率を乗じた額が控除されます。

#### セゾン共創日本ファンド

○購入時手数料：ありません。

○信託財産留保額：換金申込受付日の基準価額に0.1%の率を乗じた額が控除されます。

#### ◆ 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

○運用管理費用：

セゾン・グローバルバランスファンド

ファンドの日々の純資産総額に年0.495%（税抜 年0.45%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.56%±0.02%程度（税込）となります。

セゾン資産形成の達人ファンド

ファンドの日々の純資産総額に年0.572%（税抜 年0.52%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.34%±0.2%程度（税込）となります。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券における信託報酬を加味した実質的な負担額の概算値です。各投資信託証券への投資比率、各投資信託証券の運用管理費用の料率の変更等により変動します。

セゾン共創日本ファンド

ファンドの日々の純資産総額に年1.012%（税抜 年0.92%）の率を乗じて得た額とします。

○その他費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことができません。

### 積立／定期換金について

積立による購入、および定期換金による解約は将来における収益の保証や、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。また、値動きによっては、積立／定期換金よりも一括による購入／解約の方が結果的に有利になる場合もあります。